

## 新隠岐病院開院記念式典

H24.04.14（土）

一言、ご挨拶申し上げます。

長年の念願でありました新隠岐病院の完成、誠におめでとうございます。  
5月1日に開院を迎えられますことを心からお喜び申し上げます。

隠岐病院は、昭和23年に西郷町外七村の組合により設立されて以来、長年にわたって隠岐地域の医療において中核的役割を担ってこられました。

平成11年に隠岐広域連合による設立となりました時から、県も隠岐広域連合の構成団体のひとつとなり、県政の重要課題のひとつとして隠岐病院の整備に取り組んで参りました。

隠岐病院は、隠岐圏域の医療の要として、健康診断から急性期、そして回復期の治療まで地域に必要な医療を幅広く担うとともに、救急医療や災害拠点病院としての役割を果たしてきました。

今回の整備により、これらの機能が大きく向上いたします。

あわせて、医療機器等が更新・整備されて電子カルテも導入され、診断機能が充実しました。

これにより、院内をはじめ隠岐地域内や本土医療機関との連携もより一層推進されることが期待されます。

また、屋上ヘリポートも整備されました。県としても、隠岐地域内で対応できない患者の救急搬送体制の充実に、引き続き取り組んでまいります。

院長をはじめ医師、看護師の皆様、職員の皆様には、この新装成った隠岐病院において、引き続き隠岐地域の医療の充実にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、隠岐地域の今後のますますの発展と、ご臨席の皆様のご健勝を祈念しまして祝辞といたします。